

令和5年第6回
周防大島町教育委員会会議 議事録（要点筆記）

- 1 日 時
令和5年8月2日（水） 13時29分～14時45分
- 2 場 所
東和総合センター1階 研修室1
- 3 出席委員
星野教育長、國行委員、柏谷委員、大沼委員
- 4 事務局出席者
木谷教育次長、小泉総務課長、山根学校教育課長、木嶋社会教育課長、
中村総務班長
- 5 欠席者
沖広委員
- 6 傍聴者
なし
- 7 調整者書記
中村総務班長
- 8 議事録署名委員の決定
國行委員及び柏谷委員
- 9 議題及び議事の概要、質問または討論をした者の職及び要旨
 - (1) 議案第1号 令和5年度（令和4年度事業）教育委員会に関する事務の点検・
評価報告書について
説明者：総務課長、学校教育課長、社会教育課長
質疑・意見等

(学校教育課関連)
(委員) 現在、小中学校で不登校の児童生徒は何名いるか。教員の長時間労働が問題となっているが、本町の教員の残業時間はどうなっているか。先生方が使っているパソコンで立ち上がり非常に遅く仕事に支障があるという話を聞いたが実態はどうかという質疑。
(事務局) 不登校の児童生徒は昨年度22名であった。時間外在校時間として、県の平均が月約30時間であるが、町内小学校で県平均を超えている。中学校では部活指導員の派遣等で少なくなっており、今後も業務の負担軽減に向けた取り組みを進める旨説明。
(事務局) 教員のパソコンについては年次的に更新する予定であり、今年度は47台購入する。3年計画で120～30台更新していく旨説明。
(委員) 月30時間は実態とは乖離している思うがいかかという質疑。
(事務局) 県は、月45時間を超える教員を0%にする目標を掲げており、本

町においてもそれに準じているが実際は難しい状況である。朝の登校指導などで1時間早く出勤する日が5日あれば、それだけで20時間となり、残る10時間で先生方はよく頑張っている印象である旨説明。

(委員) 英語コミュニケーション能力の高い児童生徒の育成について、今回の学力調査の結果が山口県全体でも低く対応しきれていないように思うが、本町は成果が見られているか。中学校は数学検定を3分の1ぐらいしか受けておらず、受験率を高くすることは難しいと思うがどう考えているか。あろは教室は予算的に厳しく人材確保が難しいということで、本年度は昨年度と同程度になっている。職員が男性ばかりとなり、教室に通いたくても順応しにくい構成になっていると聞いたが、今後人材確保が可能となるか。30分以上の読書活動がどんどん減っており、働き方改革の一環で、子どもを早く下校させ放課後の時間を職員の仕事の時間に充てるために、一斉読書や朝読書をカットしている学校があると聞いた。家庭で30分以上の読書は難しく、読書習慣を身につけさせるには、子どもたちに読書の時間を確保することが必要であり、何か工夫して確保していかないとさらに減っていくと危惧している。体力面で全国平均と比較し小5、中2ともマイナスポイントとなっているが、中学生の体力づくりとして、部活動や体育の授業も限られた中でどうやって体力向上を図っていくか、何か考えがあれば教えていただきたいという質疑。

(事務局) 本町の学力調査の結果はおおむね県平均であるが話す力のポイントが低いと聞いている。検定率の低さについては、授業と検定をしっかりと位置付けて教育課程を組む必要があることと先生方の意識が低いことが原因と思われる。検定を受けることによって学習に向かう意欲を高めることも必要であるため、意欲向上を図っていきたいと考える。今年度のあろは教室は、女性2名、男子2名の職員を配置し男性女性関係なく受け入れる体制で行っている。読書活動については、30分以上が少なくなっているが、学力向上の取り組みとしてやまぐちっ子支援プログラムを行っている学校も多くある。今後とも地域の方の読み聞かせ、家読書、本読みカード等をしっかりと活用して読書習慣をつけ、読書と親しむ時間の確保の取り組みを学校へお願いしている。本町の体位体力は、身長、体重とも全国平均を上回っているが、体力テストの結果は下回っている。体位はいいが体力がないという結果であり、部活動や授業内容を含め基礎体力の向上に工夫が必要と考える。また、地域イベントへの参加、家で運動する宿題を出す等運動の機会を増やすよう取り組んでいる旨説明。

(社会教育課関連)

(委員) 図書館の正規職員を中心に職員の勉強会等を行い、意識を高める必

要があると思う。学校図書館と公共図書館が連携できるネットワークづくりを考えて欲しい。レファレンスサービスの周知に取り組むことは良いことだと思うので、図書館だよりもそういう文言を入れればよいという意見。

(委員) 人権教育推進大会に出席し話を聞き大変勉強になったので、保護者の研修会や講習会、学校ごとに行う研修に来てもらって話を聞く機会があればいいという意見。

(委員) 生涯学習の延べ受講者、回数は地区によって違うが、橘地区が少ないのはコロナの影響か。青少年育成町民会議の活動の充実について、花の苗と鉢を配布され喜んでいるという話を聞いたが、橘地区だけは配布がないのかという質疑

(事務局) 生涯学習は、久賀と橘地区が他地区と比べ人が少ないことからPRに努めていきたい。花の配布については、橘地区は旧町での配布がなかったため、公民館に掲示し配布の希望を周知したが希望する自治会がない旨説明。

(総務課関連)

(委員) 自転車通学用のヘルメットは、現在のものは通気性が悪く熱中症につながるためジェット型のヘルメットにできないかという質疑。

(事務局) 今後、学校、PTAと協議していきたい旨説明。

教育長 議案第1号について承認いただけますか。

委員 承認。

(2) 議案第2号 周防大島町小学校教科書の採択について

*周防大島町教育委員会会議規則第13条により秘密会とする。

教育長 議案第2号について承認いただけますか。

委員 承認。

(3) 報告第1号 周防大島町教職員住宅管理規則の一部改正について

説明者：総務課長

質疑・意見等

(委員) 平野教職員住宅は1棟解体するということかという質疑。

(事務局) 現在、6戸入りの棟が1棟、4戸入りの棟が2棟あり、4戸入りの2棟の所管を商工観光課へ移し、教職員住宅から一般企業向け住宅として再利用していく旨説明。

10 議決事項

議案番号	内 容	議決結果	議決日
議案第 1 号	令和 5 年度（令和 4 年度事業）教育委員会に関する事務の点検・評価報告書について	承認	令和 5 年 8 月 2 日
議案第 2 号	周防大島町小学校教科書の採択について	承認	令和 5 年 8 月 2 日

(教育長) 以上で、教育委員会会議を閉会します。